

懇親花見ウオーク（見沼の花と酒をたずねて）

昨年の花見は4月2日（土）、残念ながら開花が遅れ一輪の花片に会えなかったが、別の意味でまた楽しい一日であった。

今年は大宮公園の桜の開花が3月25日、昨年より8日早い春の訪れとなった。それから8日後の2日（日）、今年は一雨の予報を見事に覆し花最盛りの絶好の花見ウオークとなった。

10時に東浦和駅に集合し、まず見沼通船堀へ。先般皇太子様がメキシコ市で行われた世界水フォーラムで講演されたが、それに先がけて当地を視察されている。～小松原女子高校テニスコート～見沼代用水西縁（明ノ星学園）ここは水の流れを挟んで桜のブリッジとなり最も彩やかな所である。～いよいよ楽しい昼食は大崎公園。車座になってまず一杯、各自少々のお酒を持参することになっていたが、なんと昔懐かしいサントリーの角壺が登場！多いに盛り上がって予定した1時間の休憩を30分オーバーし正に花より団子の世界となった。～次は東縁を通過して新見沼大橋へ。大橋から遠く観る桜もすばらしい。～大橋を渡って再び西縁へ、ここは桜の枝が手の届くところまで下がっており桜のトンネルを呈している。やはり東縁よりも西縁の桜の方が見事。もう少し歩く予定であったが早く飲みたいという意見が強く、桜づくしのウオークもここで終点。歩行距離は11キロであった。そして愛想の良い女将に迎えられ豊年屋へ、昨年もここで懇親会を行い焼酎（粹蕎）を4本空けている。今回も？本！春の、そして花の酒は実に美味である。

来年もぜひやりたいものである。

参加者は五十嵐・半田・榎本・村田・結城・嶺・佐々木・村松・鈴木の酒豪達

10期 村 田

